

プレスリリース

最先端半導体向けの感光性絶縁材料「パイメル™」がTSMC社の「2025 TSMC Excellent Performance Award」で表彰

2025年12月9日

旭化成株式会社

旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：工藤 幸四郎、以下「当社」）は、Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.（本社：台湾 新竹市、以下「TSMC」）から、11月25日に開催されたTSMC 2025 Supply Chain Management Forumで行われた「2025 TSMC Excellent Performance Award」において、感光性絶縁材料「パイメル™」の製品貢献が表彰されたことをお知らせします。

当社の受賞部門は、「Excellent Technology Development & Production Supporting in AP Material」です。この賞は、先端半導体パッケージ材料における革新的な技術開発と生産支援において、優れたパフォーマンスを発揮したサプライヤーに贈られます。



旭化成を代表して表彰を受ける専務執行役員 マテリアル領域長 山岸秀之（左）

常務執行役員 エレクトロニクス材料担当 植竹 伸子 コメント

「当社は『[中期経営計画2027 ～Trailblaze Together～](#)』において、「パイメル™」が含まれる「エレクトロニクス事業」を「重点成長」と位置付けています。「パイメル™」は、長年培ってきた高度な技術開発力をベースに顧客要求を満たす製品の開発を目指すとともに、近年は新工場設立など積極的な投資を行っています。今後も急速な技術革新が進むAI用途など、先端半導体分野に貢献できるよう尽力してまいります。」

以上

[> ニュース一覧へ](#)